

# 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

討議年月日: 令和4年4月10日

公表: 令和4年5月31日

事業所名 えがいの教室 新松戸南

|          |   | チェック項目                                                      | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など                              |
|----------|---|-------------------------------------------------------------|----|-----------|-----|---------------------------------------------|
| 環境・体制整備  | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                  | ○  |           |     |                                             |
|          | ② | 職員の配置数は適切であるか                                               | ○  |           |     |                                             |
|          | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか                           | ○  |           |     | 床や玄関はすべてフラットに設計されており、歩行はスムーズに行える            |
| 業務改善     | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか                | ○  |           |     | PDCAサイクルを日々実施している                           |
|          | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか     | ○  |           |     | 毎年定期的実施している                                 |
|          | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                           | ○  |           |     | ブログにて公開している                                 |
|          | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                             | ○  |           |     | 定例会での事例報告をもとにアドバイスや助言をいただいている               |
|          | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                | ○  |           |     | 定期的なスキルアップ研修を実施している                         |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○  |           |     | 年に2回の保護者面談や担当者会議を経て、子どもたちの様子を分析しながら作成している   |
|          | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                 | ○  |           |     | 使用しているが、様々な角度から応用できるようさらに構築していきたい           |
|          | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                       | ○  |           |     | 「チーム」で考えることを意識している                          |
|          | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                     | ○  |           |     | 固定化しないよう心掛けている                              |
|          | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                         | ○  |           |     | 療育時間を長くとれる日には、その分内容も充実したものとなるよう、努力している      |
|          | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか            | ○  |           |     | 保護者様と相談しながら計画を作成している                        |
|          | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか             | ○  |           |     | 10時13時、一日2回の店舗内での打ち合わせと他店舗との合同ミーティングを実施している |
|          | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか        | ○  |           |     | その日の振り返りを実施し、気づいたことも含め、書面にて書き起こしている。        |
|          | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                    | ○  |           |     | 日々の支援は保護者様へも「記録表」として提出し、事業所内でも保管をしている       |
|          | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                  | ○  |           |     | 相談支援員との連携により、親御様のニーズを共有し、改善につなげている          |
|          | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか                             | ○  |           |     | 微細・粗大・絵本・創作などの活動を取り入れている                    |

|              |   |                                                                        |   |   |                                              |
|--------------|---|------------------------------------------------------------------------|---|---|----------------------------------------------|
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                     | ○ |   | 児童発達支援管理責任者やリーダーなどが携わっている                    |
|              | ㉑ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | ○ |   | 学校によって差はあるが、比較的良好に情報の共有を実施している               |
|              | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                             | ○ |   | 現状対象となる児童はいないが、今後の準備として検討している                |
|              | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                | ○ |   | 情報共有と相互理解できるように努力している                        |
|              | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか     |   | ○ | 実際にその経験はないが、必要とあれば提供する                       |
|              | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                          | ○ |   | 相談支援員との連携し、親御様のニーズ等を共有するように心がけている            |
|              | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか                                 |   | ○ | コロナ禍の現状で実施してはいないが、本来であれば積極的にかかわっていききたいと考えている |
|              | ㉗ | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか                                               |   | ○ | コロナ禍の現状で実施してはいないが、本来であれば積極的にかかわっていききたいと考えている |
|              | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                        | ○ |   | ご自宅への送迎時にはご家庭での様子も含め、情報を共有するように心がけている        |
| 保護者への説明責任等   | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                       | ○ |   | 保護者様の気持ちに寄り添えるように、心がけ支援を行っている                |
|              | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか                                      | ○ |   | 面談時に実施している                                   |
|              | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                              | ○ |   | 現場での対応が難しい場合には、管理者へも相談をし助言を仰いでいる             |
|              | ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                          |   | ○ | コロナ禍の現状で実施してはいないが、本来であれば積極的にかかわっていききたいと考えている |
|              | ㉝ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか    | ○ |   | 現場での対応が難しい場合には、管理者へも相談をし助言を仰いでいる             |
|              | ㉞ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                      | ○ |   | ブログ更新は週単位、保護者通信としては年間に不定期ではあるが発信している         |
|              | ㉟ | 個人情報に十分注意しているか                                                         | ○ |   | 十分注意し心がけている                                  |
|              | ㊱ | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか                                  | ○ |   | 十分な配慮を心がけている                                 |
|              | ㊲ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか                                    |   | ○ | コロナが落ち着いたら自治会の集まりにも参加したい                     |

|         |    |                                                                                 |   |  |                                            |
|---------|----|---------------------------------------------------------------------------------|---|--|--------------------------------------------|
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                | ○ |  | 子どもたちへも実際の避難訓練などを通して、わかりやすく伝えている           |
|         | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか                                             | ○ |  | 毎月一日に「避難訓練」を実施している                         |
|         | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか                                             | ○ |  | 毎年2回、「社内虐待防止研修」を実施している                     |
|         | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ |  | 個別支援計画書の一欄に「身体拘束」について承諾欄を設けており、その都度説明をしている |
|         | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか                                           | ○ |  | アレルギーの有無に関してはスタッフ全員が把握し対応している              |
|         | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか                                                      | ○ |  | 事例集を作成し、共有している                             |